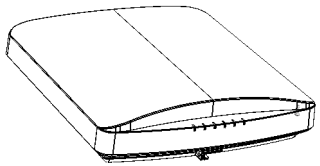
COMMSCOPE®
RUCKUS®

R760 アクセス ポイント クイック セットアップ ガイド

本「クイック セットアップ ガイド」には、RUCKUS R760 トライバンド 802.11ax 屋内 Wi-Fi アクセス ポイント (AP) を設置して使用し始めるための手順が詳しく記載されています。本書に記載されている手順に従って作業を行うことにより、R760 を現場に配置し、ユーザーにワイヤレス アクセスを提供し始めることができます。

図 1 R760 アクセス ポイント: 上面図



本ガイドの他言語版

- 请从以下网站获得该指南的简体中文版 http://docs.commscope.com/?docs-box。
- Vous trouverez la version française de ce guide à l'adresse suivante http://docs.commscope.com/?docs-box.
- このガイドの日本語版は http://docs.commscope.com/?docs-box でご覧ください。
- 이 가이드의 한국어 버전은 웹 사이트 (http://docs.commscope.com/?docs-box) 에서 확인하시기 바랍니다.
- Veja a versão em português (Brasil) deste guia em http://docs.commscope.com/?docs-box
- Puede ver la versión en español (América Latina) de esta guía en http://docs.commscope.com/?docs-box

はじめる前に

RUCKUS の製品を導入する前に、最新版のソフトウェアとリリース文書がそろっていることをご確認ください。

- リリースノートおよびその他の文書は、以下に掲載してあります。http://support.ruckuswireless.com/documents
- ソフトウェア アップグレードは、以下にて可能です。http://support.ruckuswireless.com/software
- ソフトウェア ライセンスおよび制限保証の情報については、以下をご確認ください。http://support.ruckuswireless.com/warranty

6.0 HGz AP 用の RUCKUS WLAN 構成

6.0 GHz WLAN を構成する場合は、https://support.ruckuswireless.com/documents/4017 をダウンロードして参照してください。

パッケージの中身

R760 取り付け用パッケージには、以下の一覧に記載されているすべてのアイテムが含まれています:

- R760 アクセス ポイント
- ウォールマウント アンカー キット 1 式 (1 インチ 8 番のスチール製ナベ頭プラス板金ネジ 2 個、ウォールマウント アンカー 2 個が含まれています)
- 外部 T レール ブラケット 1 個 (組まれていない状態の 5 個の部品)
- M3 x 8-mm ネジ、ロックと平ワッシャー付き 1 個
- 長さ 300-mm の安全ケーブル 1 本
- 適合宣言書/規制に関するパンフレット

必要なハードウェア

- 管理用 PC (イーサネット ポートと Wi-Fi アダプターが搭載されているコンピューター)
- CAT6 (またはそれ以上の) イーサネット ケーブル
- RUCKUS ワイヤレス 48 VDC 電源アダプター (別売り) または 802.3at/bt 準拠の Power over Ethernet (PoE) スイッチまたは PoE インジェクター
- T15 セキュリティ トルクス ビット

オプションのハードウェアとツール:

- 小さいパッドロック (ユーザ準備)。掛け金の直径は 3.5 mm (0.14 インチ) 以下で、AP をセキュア取り付け用ブラケットまたは T レール ブラケットに固定するために使用。
- Ruckus Wireless セキュア取り付け用ブラケット キット (ユーザ注文、部品番号 902-0120-0000):
  - セキュア取り付け用ブラケット キットを使用して AP を平らな面に取り付ける場合は、4.75mm (3/16 インチ) ドリル ビットの電気ドリルが必要です。
  - セキュア取り付け用ブラケット キットを使用して AP をパイプまたは柱に取り付ける場合は、38.1mm ~ 63.5mm (1.5 インチ ~ 2.5 インチ) のパイプまたは柱、同梱のステンレス スチール製クランプ 2 個、およびクランプを締めるためのハンド ツールも必要です。

ステップ 1: コンピューターを AP に接続する

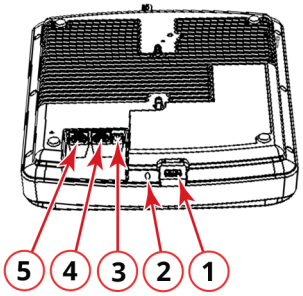
1. イーサーネット ケーブルを使用して、コンピューターのネットワーク ポートを、AP の 10G ETH PoE ポートに接続します。図 2 を参照してください。
2. AC 電源アダプターの AC ケーブルを手近な保護された電源に接続します。AC 電源アダプターの DC 出力ケーブルを AP の 48VDC ポートに接続します。

注意: あるいは、10G ETH PoE ポートを PoE インジェクターまたはスイッチと接続すれば、電源供給とネットワーク接続を同時に行うことができます。

注意: 一般的に、スイッチのリンク レイヤー検出プロトコル (LLDP) を有効にしておく必要があります。AP R760 がフルパワー モードで動作するためには、PoE スイッチ ポートでリンク レイヤー検出プロトコル (LLDP) と PoE/MDI (BT5) を実行する必要があります。

注意: AP を 802.3at PoE で給電している場合は、利用できる機能が少なくなります。詳細については、製品のデータシートを参照してください。R760 がフルパワー モードで動作するように、802.3bt5 準拠の PoE スイッチを使用することをお勧めします。

図 2 下部パネルの R760 の各部



LED 信号

LED 信号のインジケーター オプションは次のとおりです。

- 電源: 緑、赤
- コントロール: 緑
- AIR: 緑、黄
- 2.4G: 緑、黄
- 5G: 緑、黄
- 6G/5G: 青 (6G)、緑 (5G)、黄

表 1 R760 下部パネル各部

番号	ラベル	説明
1	–	USB ポート • ドングルの最大寸法: 6cm x 2cm x 1.1cm • インターフェイス: USB 2.0 • コネクター: USB – Type-A プラグ
2	リセット	5 秒未満の短押しでソフトリセット。5 秒を超える長押しで工場リセット。細い針などを使用して押せます。
3	48V	48V は PSU の推奨定格。
4	1G ETH	10/100/1000 Mbps ポート: RJ-45 イーサネット ポート (非 PoE)
5	10G ETH PoE	100/1000/2500/5000/10000 Mbps PoE 入力ポート: RJ-45 イーサネット ポート (802.3at/bt+ PoE 入力対応)

3. AP の PWR LED ランプが常時緑色に点灯していることを確認します。

Copyright © 2022 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 April 2022、部品番号 800-72756-009 Rev A

ステップ 2: AP のセットアップのためにコンピューターを準備をする

注意: 以下の手順は、オペレーティング システムが Windows であることを想定したものです。他のオペレーティング システムの場合も手順はほぼ同じです。

1. Windows PC で、**スタート** > **コントロール パネル** > **ネットワークと共有センター** > **アダプターの設定の変更**に移動して、ローカル エリア接続の設定からネットワーク アダプターを構成します。
2. **ローカル エリア接続** > **プロパティ** > **インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)** > **プロパティ** に移動し、TCP/IPv4 アドレスの設定を編集します。

   インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のダイアログ ボックスが表示されます。

   IMPORTANT-QSG: 後で (この作業終了後) コンピューターの設定を元に戻せるように、現在有効になっている設定をすべて書き留めておいてください。

3. **次の IP アドレスを使う**を選択し、(または、既に選択されている場合には) 以下の入力を行います。
   - **IP アドレス**：192.168.0.22 (または 192.168.0.x ネットワークの任意のアドレス。ただし、192.168.0.1 を除く)
   - **サブネット マスク**：255.255.255.0
   - **デフォルト ゲートウェイ**：192.168.0.1

   DNS サーバーの欄は空白のままにしておきます。
4. **OK** をクリックして変更を保存します。変更は即座に反映されます。

ステップ 3: AP にログインする

注意: イーサーネット ポートを経由して管理 PC を AP に直接接続し、電源を入れて、セットアップの準備をしておく必要があります。

1. コンピュータで、WEB ブラウザーのウィンドウを開きます。
2. ブラウザーで、次の URL を入力して、AP に接続します。

   https://192.168.0.1
3. **Enter** キーを押して接続を開始させます。セキュリティ警告のダイアログ ボックスが表示された場合には、**OK/Yes** をクリックして進みます。
4. **Ruckus Admin** ログイン ページが表示されたら、以下を入力します。
   - **Username**： super
   - **Password**： sp-admin
5. **Login** をクリックします。最初のログインで、デフォルトのパスワードを変更するようにとのメッセージが表示されます。
6. **Change Password** (パスワードの変更) ログイン ページが表示されたら、以下を入力します。
   - **New Password** (新しいパスワード): 新しいパスワードを入力します。
   - **Confirm Password** (パスワードの確認): 新しいパスワードをもう一度入力します。
7. **Submit** (送信) をクリックします。
8. 新しいパスワードを使用してログインします。

ステップ 4: ワイヤレス設定をカスタマイズする

**6G の構成は CLI 経由でのみサポートされます。*6.0 HGz AP 用の RUCKUS WLAN 構成 (1 ページ) を参照してください。

表 2 AP のデフォルト設定 (参考)

設定	帯域	WLAN 名	デフォルトの SSID 名
ネットワーク名 (SSID)	2.4G	wlan0 - 7	Wireless1 - Wireless8
	5G	wlan8 - 15	Wireless9 - Wireless16
	6G*	wlan16 - wlan23	Wireless17 - Wireless24
セキュリティ (暗号化方法)	各ワイヤレス インターフェイスで無効になっています		
デフォルトの管理 IP アドレス	192.168.0.1		

1. Web インターフェイス メニューの **Configuration** > **Radio 2.4G** または **Configuration** > **Radio 5G** をクリックします。

   Configure > Wireless > Common ページが表示されます。
2. 以下の項目が有効になっていることを確認します。

   Channel：SmartSelect

   Country Code：現在の場所が米国以外の場合には、その場所の国コードを選択してください。
3. 設定を変更した場合、**Update Settings** をクリックします。
4. ページ上部の **Wireless #** (Wireless LAN Number) タブのいずれかをクリックします。
5. **Wireless Availability** の **Enabled** をクリックします。
6. **SSID** フィールドのテキストを削除し、ユーザーがワイヤレス ネットワーク アプリケーションでこの AP を認識しやすくなるように、新たにネットワークの名称を入力してください。
7. **Update Settings** をクリックして変更を保存します。
8. 有効にする **Wireless #** (Wireless LAN Number) インターフェイスそれぞれに対して、この手順を繰り返し実行します。
9. **Logout** をクリックして Web インターフェイスを閉じます。
10. **Ruckus Admin** ログイン ページが表示されたら、ブラウザーを閉じてください。
11. コンピューターと電源から AP を取り外し、コンピューターを元のネットワーク接続構成に戻します。

ステップ 5: AP を施設内に設置する

1. AP を、所定の設置場所 (電源およびネットワークへの接続が可能な場所) へ移動させます。取り付け方法の説明については、取り付け方法 (2 ページ) を参照してください。
2. イーサーネット ケーブルを使用し、ETH PoE ポートを次の適切なデバイスに接続します。
   - インターネットサービスプロバイダーまたは通信事業者のネットワークデバイス。
   - インターネットサービスプロバイダーまたは通信事業者のネットワークデバイスと接続されたイーサーネットスイッチ。
3. AP 電源アダプター (または PoE 電源) を AP に接続し、電源に接続します。

   注意: PoE を使用する場合、AP を PoE スイッチまたは PoE インジェクターに接続するための CAT6 (またはそれ以上) のイーサネット ケーブルが必要です。
4. ETH PoE ポートの LED ランプが点灯していることを確認します。

   インターネット接続が再度確立されるまでの少し時間を置いた後に AP をテストします。

ステップ 6: 設置を確認する

1. ワイヤレス機能のあるコンピューターまたはモバイル デバイスを使用し、前述で設定したワイヤレス ネットワークを探して選択します。
2. 接続したらブラウザを開き、一般 Web サイトに接続します。

   おめでとうございます! 設定したワイヤレス ネットワークは稼働しており、使用可能な状態です。

取り付け方法

セキュリティ ケーブルの取り付け

1. セキュリティ ケーブルを構造的に堅固なアンカーに通してから、ケーブル自体のループに通します。

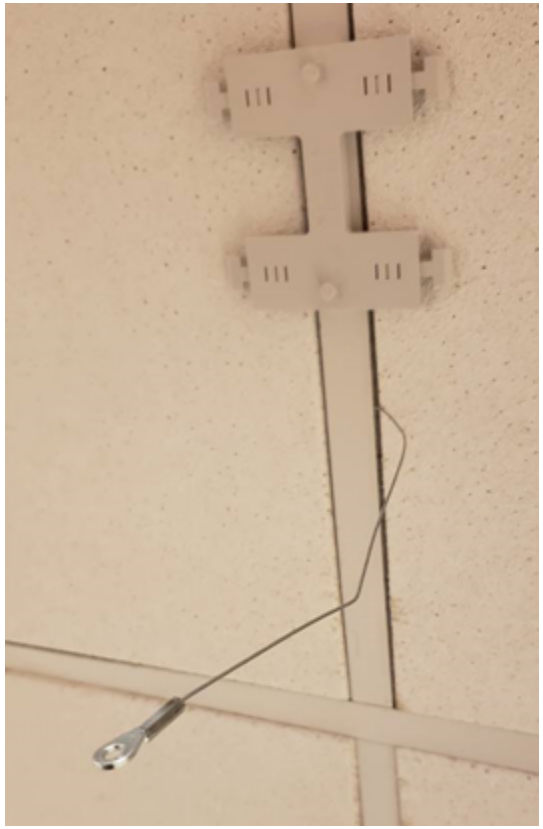
Copyright © 2022 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 April 2022、部品番号 800-72756-009 Rev A

図 3 ケーブルを構造的に堅固なアンカーに固定する



2. 安全ケーブルが T レールと天井タイの間を通るようにします。

図 4 ケーブルが T レールと天井タイの間を通るようにする



3. 安全ケーブルのループになっている端を M3 x 8-mm のネジで AP に固定します。

注意: ネジを 7 インチ-ポンドのトルクで締めます。

図 5 セキュリティ ケーブルを AP に取り付ける



4. AP を T レール取り付け用ブラケットに固定し、安全ケーブルの余った部分を AP と天井のタイルの間に押し込んで見えなくします。

注意: 安全ケーブルはプラスチック製の白いカバーの近くに配線しないでください。アンテナの性能に影響を与えるおそれがあります。

図 6 ケーブルの余った部分を押し込む

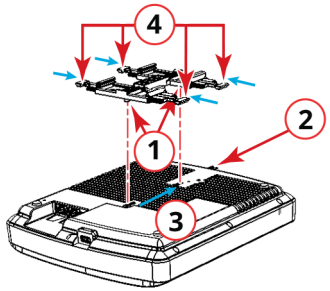


吊り天井 T レールへの取り付け

T レール取り付け用アセンブリ キットを使用すると、埋め込み式の平らな吊り天井の T レールに AP を取り付けることができます。

1. T レール ブラケット (図 7 の 1) の底部にあるスタッドを AP カバー上の鍵穴に入れます。
2. T レール ブラケットを AP 下部のイーサネット ポートの逆方向にスライドさせ、AP 固定タブ (2) が正しい位置にしっかりと入り、T レール ブラケット スタッドが鍵穴 (3) に掛かった状態にします。

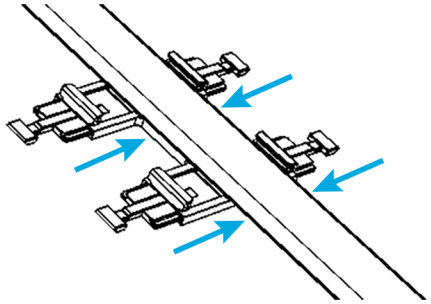
図 7 AP への T レール ブラケットの取り付け



3. 固定つまみ (4) が T レール ブラケットの最初の位置になるように挿入します。
4. 天井タイル (ある場合) をそっと押し上げて外します。
5. ブラケットまたは AP の中心線を T レールの中心線と合わせます。4 つの固定つまみを T レールに向かって押し、つまみが T レールの端に掛かって T レールが固定されるようにします。
   取り付けが終わると、AP の中心線が T レールの中心線と揃っているはずです。

Copyright © 2022 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 April 2022、部品番号 800-72756-009 Rev A

図 8 T レールへの T レール ブラケットの取り付け

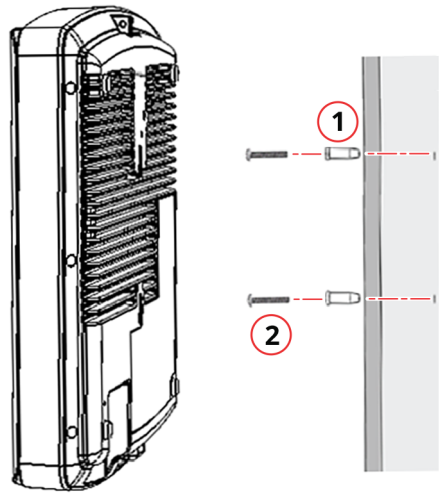


平面への取り付け

出荷時に同梱の取り付けネジとプラスチックのウォールアンカーで、AP を壁その他の平面に取り付けることができます。

1. 本クイック セットアップ ガイドの最後のページにあるマウント テンプレートを使用して、取り付け面の 2 つの穴をあける場所に印を付けます。
2. 4.75mm (3/16 インチ) のドリル ビットを使用して、取り付け面に深さ約 25 mm (1 インチ) の穴をあけます。
3. 出荷時に同梱のアンカー (図 9 の 1) と取り付けネジ (図 9 の 2) を取り付け面に挿入します。その際に、AP カバーを掛けられるようにネジ頭の約 6 mm (1/4 インチ) を突き出た状態で残しておきます。

図 9 平面への取り付け



4. AP を、ネジ頭が AP カバー上のキーホールに入るように、取付ネジの上に乗せ、AP 固定タブが正しい位置にカチッと入るまで AP を押し下げます。

注意事項

注意事項は、機器を破損する恐れのある潜在的危険について注意を喚起するものです。

注意! 機器は、立入禁止区域に設置することを意図しています。

注意! 本製品は、UL (Underwriters Laboratories) リストに掲載され、クラス 2 または LPS とマークされている 48 VDC、1.04A　(50W 以上) 定格の電源から給電することを意図しています。

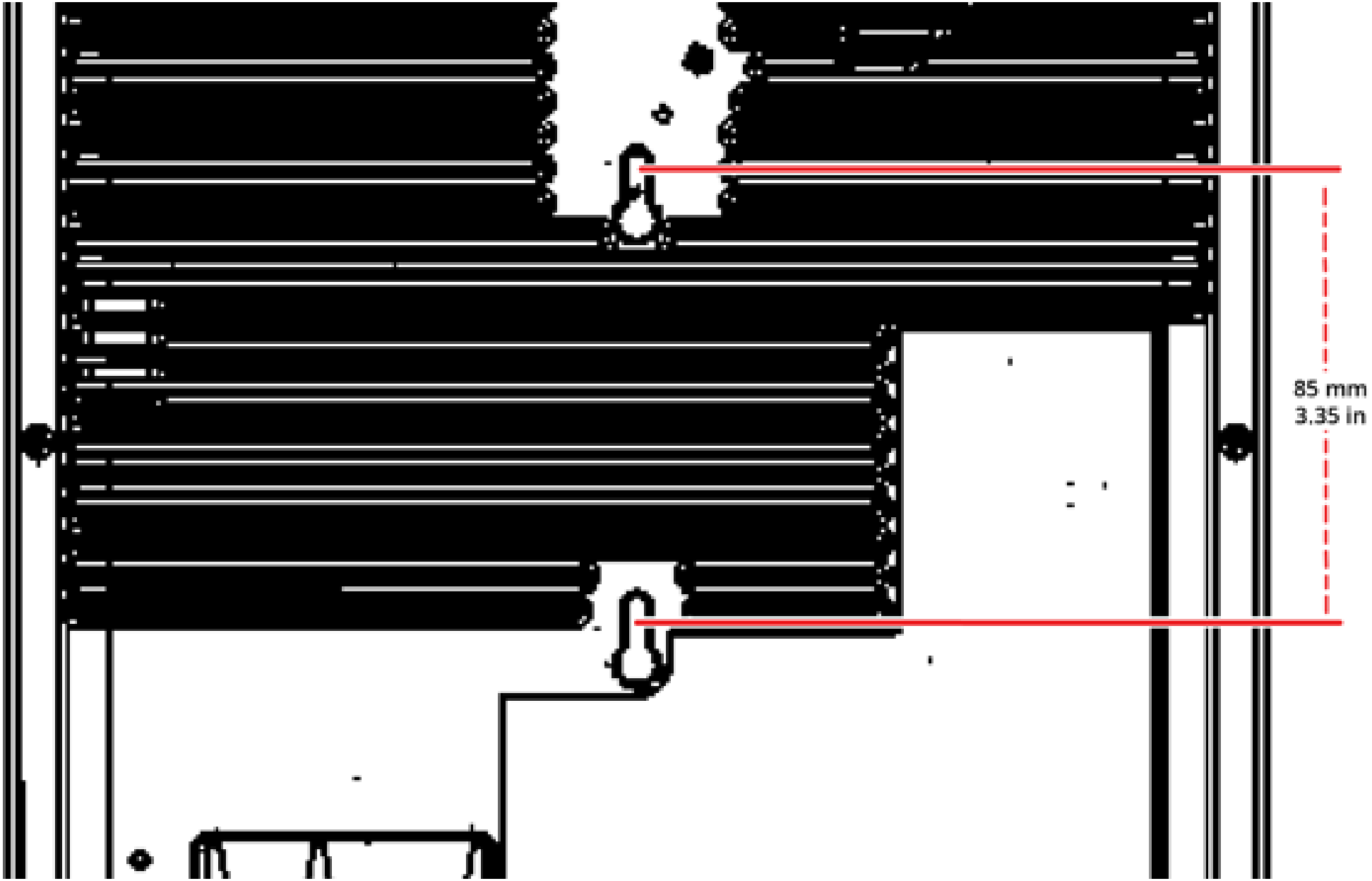
注意! 本機器は、屋外プラントを経由することなく PoE ネットワークに接続できます。

補足

AP を設定および管理する方法の詳細については、http://docs.commscope.com/?docs-box に用意されている『*Ruckus Wireless 屋内アクセス ポイント ユーザー ガイド*』を参照してください。

© 2022, CommScope, Inc. All rights reserved.

ARRIS、ARRIS ロゴ、COMMSCOPE、RUCKUS、RUCKUS WIRELESS、RUCKUS ロゴ、および Big Dog デザインは、CommScope, Inc. および/またはその系列会社の商標です。Wi-Fi Alliance、Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi Certified、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Access、Wi-Fi Protected Setup ロゴ、Wi-Fi Protected Setup、Wi-Fi Multimedia および WPA2 および WMM は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。その他すべての商標は、各所有者の専有財産です。



Copyright © 2022 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 April 2022、部品番号 800-72756-009 Rev A